



学校
だより

月にみがきて

令和6年3月18日
千曲市立更級小学校

<文責>
教頭：青木 猛

祝 ご卒業「感謝」「新たな挑戦」

令和5年度 ありがとうございました

3学期終業式 校長先生のお話

さて、令和5年度の更級小学校は、「目を上げ 手を組み たくましく進む子」を学校教育目標にしてスタートしました。その実現を目指して、「自分大好き」「友だち大好き」「みんなでやりぬく」という3つの合言葉を作り、みんなががんばってきましたが、いよいよ来週月曜日の卒業式を最後にして、今の学年の生活は終わりになります。そこで、この1年間にみなさんにとってどんな日々だったのか、学年ごとふり返ってみたいと思います。

最初に1年生。4月6日の入学式で、元気よく更級小学校の仲間入りをしました。担任の三井先生と一緒に、まずは学校生活に慣れるところから始め、毎日の授業や様々な行事を通して、1年生全員がすごくしっかりしてきたと思います。12月には来入児のみなさんと交流し、1月に行われた1日入学では、成長した自分たちの姿を保育園の先生方にも見てもらうことができましたね。4月からは進級して2年生となり、学校ではお兄さん・お姉さんになるので、新しく入学する新1年生のよき先輩として、今年以上に成長してくれることを期待しています。

次に2年生。4月に進級して2年生になり、かわいい後輩たちが入学してきました。新しく担任になった小澤先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事を通してがんばる姿がすてきでした。生活科の学習では、たくさんの野菜を育てました。収穫して調理し食べる活動を通して、命の大切さも学ぶことができました。1月に仕込んだ味噌ができてあがるのを、楽しみにしてください。4月からは進級して3年生になり、新しく社会や理科の学習が始まります。低学年の先輩として、1・2年生のよいお手本になってくださいね。

次に3年生。4月に進級して3年生になり、低学年の一番先輩になりました。引き続き担任になった今石先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事を通して、元気いっぱいがんばりましたね。今年は更級小学校が150周年を迎えたこともあり、お客様に配るリング作りに一生懸命取り組んでくれました。校長先生も食べてみましたが、とてもおいしいリングでしたよ。4月からは進級して4年生になり、いよいよ高学年の仲間入りをします。新しく委員会活動やクラブ活動も始まるので、自分のやりたいことや、学校みんなのために精一杯活動してほしいと思います。

次に4年生。4月に進級して4年生になり、高学年の仲間入りをしました。引き続き担任になった安藤先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事をがんばってきましたが、1月29日に安藤先生が急にお亡くなりになるという、大きな悲しみに包まれてしまいました。それでも4年生のみなさんは、新しく担任になった大谷先生と一緒に前向きにがんばり、2月の参観日には2分の1成人式を開催して、10歳という一つの大きな節目を迎えることができました。4月からは進級して5年生になり、「学校の柱」と言われる立場になります。最上級生である6年生を支える役目と共に、「1年後には自分たちが最上級生になるんだ」という自覚と責任を持ってがんばってほしいと思います。

次に5年生。4月に進級して5年生になり、学校の柱と言われる立場になりました。引き続き担任になった大代先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事に精一杯取り組むことができたと思います。1学期のキャンプには校長先生も一

緒に参加しましたが、仲間と一緒に協力したり励まし合ったりしながら活動する姿がたくさん見られたことや、教室では友達と一緒に相談しながら学習する「学び合い」を毎日続けたことで、5年生が1つのチームになってきたことを強く感じます。4月からは進級してよいよ最上級生である6年生になり、「学校の顔」と言われる立場になります。いいことも悪いことも含めて、6年生が言ったりやったりすることすべてが、更級小学校の代表として見られる立場になるので、常に自分の行動や言動をふり返られるように意識して、がんばってほしいと思います。

最後は6年生。4月に進級して最上級生の6年生になり、学校の顔と言われる立場になりました。引き続き担任になった史草先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事に精一杯取り組むことはもちろん、児童会活動やクラブ活動の先頭に立って下級生を引っ張っていってくれました。また、校長先生も一緒に参加した2学期の修学旅行にはクラス全員が参加し、どの見学先でも熱心にメモを取って学習したり、相手のことを思いやりながらグループ行動をしたりする姿を見て、さすが学校の顔だと感心したことを覚えています。月曜日の卒業式をもって、6年生のみなさんは更級小学校を卒業し、4月からはよいよ中学校へ進学します。小学校とは様々な面で違うことがあったり、たくさんの新しい仲間と出会ったりして、不安なことがあるかもしれませんが、今年見せてくれた「あきらめず前向きにがんばる姿」を中学校でも見せることができれば、きっと大丈夫だと信じています。

3学期の始業式では、ワンピースの作者である尾田さんの言葉を、2月の校長講話では、メジャーリーガーの大谷翔平選手とのび太くんの先生の言葉を、それぞれ紹介しましたが、3人の言葉や考え方に共通しているのは「あきらめず前向きにがんばること」でした。この1年間を通して、「あきらめず前向きにがんばる姿」がどの学年にも見られたので、きっと月曜日の卒業式では、「いい別れ」ができるのではないかと思います。卒業生との別れ、先生との別れ、今の学年の生活との別れをしっかりと、4月からの新しい出会いにつなげていってください。



3 学期終業式の様子



令和5年度 転任・退職される先生方

令和5年度末の人事異動により、7名の先生とお別れすることになりました。保護者や地域の皆様には大変お世話になりました。

4 年1組	大谷 珠美 先生	ご退職
4 組	小出 沙希 先生	長野県稲荷山養護学校
音楽・家庭科	斉藤 嘉美 先生	飯綱町立三水小学校
事 務	庄村 桂子 先生	千曲市立上山田小学校
養護教諭	小林 佳代 先生	千曲市立東小学校
教育課題支援員	松林 由香 先生	坂城町立南条小学校
庁 務	飯島 慎 先生	ご退職

お世話になりました。ありがとうございました。